



学校だより

天 王 丘



令和5年1月10日(火)
第 31 号
観音寺市立栞田小学校
発行

長
子
配
付

3学期「ありがとう」をテーマに ～3学期始業式にあたって～

十七日間の冬休みを終え、子どもたちが学校に戻ってきました。朝、正門で立っているとたくさんの子もたちが元気にあいさつをしてくれました。そして各教室から聞こえてくる元気のよい返事や歓声に学校全体が包まれています。やはり学校は子どもあつてのもの、ということ強く実感しました。さて、3学期の始まりにあたり、始業式では次のような話をしました。

十七日間の冬休みが終わり、学校にみなさんの元気と笑顔が戻ってきました。こうして教室にたくさんの友達が増えることに、うれしさを感じている人も多いのではないかと思います。

この冬休みの間にとっても嬉しいことがありました。十二月二十四日に大阪府で行われたMBSこども音楽コンクール西日本大会に出場した合唱部の人たちが、見事、最優秀賞に選ばれました。中国地方、四国地方、九州地方をすべてまとめたの一位です。この素晴らしい成績にみなさんで拍手を送りましょう。

努力を重ねてきて、練習を続けてきた成果がこの全国大会出場です。努力をすれば必ず成果につながるということ、結果につながるような努力ができたことを合唱部の人たちが教えてくれています。ぜひ、みなさんも3学期、大きな目標をもって、努力を重ねて欲しいと思います。小教育の推進

さて、いよいよ3学期が始まります。3学期は、今の学年の総仕上げをする意味もあれば、次の学年に向けて準備をする期間でもあります。どんなことをしたら準備になるのか、何をしたら次の学年に備えられるのか、この後、先生方と話し合ってみるのも良いかもしれません。3学期、充実した日々を送れるよう、校長先生も応援しています。

さて、2学期の終業式で、3学期の合言葉をお伝えしましたが、覚えていますか。

そうですね。「ありがとう」です。人と人が触れ合う時、かかわりあう時、この言葉があれば、醜い争いや喧嘩は起きません、という話をしました。冬休みの間、心がけることができた人が多いと嬉しいなあと思います。ちよつとしたことでも「ありがとう」という気持ちを言葉とともに伝えると、心がホワホワします。友だちと教室で過ごす中でも、「ありがとう」を伝える場面はたくさんあります。前の席の人がプリントを渡してくれた時に「ありがとう」。消しゴムや鉛筆を落とした時に拾ってくれた時に「ありがとう」、遊びに誘ってくれた時に「ありがとう」というように、ちよつとした時にこの「ありがとう」を伝えると、ぐっと仲良くなれるし、その人との心の距離がぐっと縮まります。そうすれば、けんかやトラブルで嫌な思いをする人がどんどん減っていったら、友情の絆で強く結ばれた栞田っ子がどんどん増えていくと思います。いつもいつも栞田小学校で大切にしている「自分も友だちも大切にすること」「友達の一生懸命を応援すること」、このどちらにも「ありがとう」という心は共通します。ぜひ「ありがとう」があふれる3学期をめざしましょう。

3学期の始まりにあたり、ありがとうの心の大切さのお話をしました。

3学期始業式はオンラインで実施 ～報道も予定されています～

今回の始業式は、これまでの放送のみの方法から変更して、オンラインで放送室と各教室をつないで実施しました。オンラインでつながることで、子どもたちには話している人の「顔」が見えます。また、カメラに向かって、ではありますが、やはりカメラの向こうに子どもたちを感じることができ、非常に大きな効果を感じました。

なお、本日の始業式の様子を、四国新聞社が取材に来られました。明日の朝刊に掲載される予定ですので、可能な方はぜひ、ご覧ください。